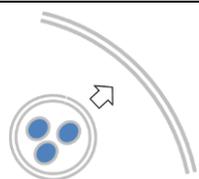
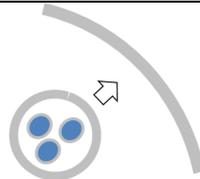
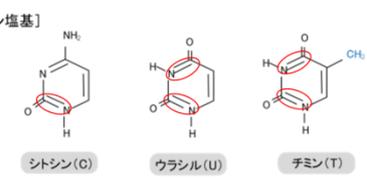
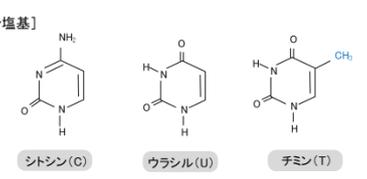


金子塾基礎編 正誤表（上巻）

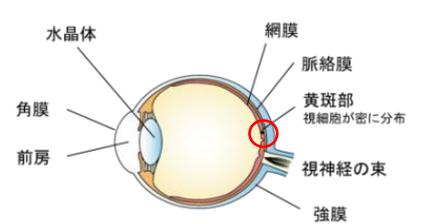
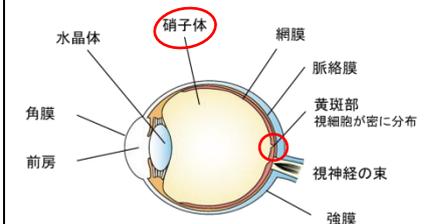
第1章 細胞生物学

頁	箇所	誤	正
18	上から3行目	<u>消化酵素を含む。</u>	<u>加水分解酵素を含む。</u>
18	表2の下から2段目	<u>消化酵素を含有し</u>	<u>加水分解酵素を含有し</u>
24	上から2行目	ナトリウムポンプはその代表で	<u>Na⁺/K⁺-ATPase（ナトリウムポンプ）</u>
24	図15	5個の図の <u>二重線を全て</u> 	太い <u>一重線</u> にして ください 

第2章 細胞構成分子

頁	箇所	誤	正
44	表1のBCAAの欄	イソロイシン Ile (I) $-\text{CH}_2-\begin{matrix} \text{CH}_3 \\ \text{CH}_2\text{CH}_3 \end{matrix}$	$-\text{CH}-\begin{matrix} \text{CH}_3 \\ \text{CH}_2\text{CH}_3 \end{matrix}$
45	6行目	D-アラニン（ <u>左</u> ）	D-アラニン（ <u>右</u> ）
47	3行目	<u>準可決</u>	<u>準必須</u>
60	図9	図全体	新しい図に差し替え（次頁）
70	表9 2. 転移酵素 2段目	<u>リン酸基（-PO₄）</u> をはずして	<u>ホスホリル基（-PO₃²⁻）</u> をはずして
76	8行目	<u>筋細胞の収縮が</u>	<u>筋細胞の収縮を</u>
95	図2[ピリミジン塩基]	[ピリミジン塩基]  シトシン(C) ウラシル(U) チミン(T)	[ピリミジン塩基]  シトシン(C) ウラシル(U) チミン(T) 二重結合を単結合にして下さい。
100	表3 1段目 右端	<u>ヌクレオチド</u> ーリン酸（塩基+糖+リン酸）	<u>ヌクレオシド</u> ーリン酸
101	上から8行目 注8）	五炭糖リン酸回路（「 <u>ビタミン B₂</u> 」	（「 <u>ビタミン B₁</u> 」
104	上から3行目	さらに糖が外されて、	<u>グアノシン</u> はさらに糖が外されて、
109	図1の右枠	二単糖 乳糖（ラクトース） 	二糖類 乳糖（ラクトース） 
112	図3-①、左下	<u>ガラクトース</u>	<u>ラクトース</u>
113	図3-②下の説明文2行目	グルコース輸送体 <u>5</u>	グルコース輸送体 <u>2</u> 及び <u>5</u>
113	図3-②	ラクトース表記2カ所の  を  に変更	
119	2行目	<u>肉</u> のグリコーゲンは	<u>筋肉</u> のグリコーゲンは
129	上から7行目	■ <u>ペルオキシソーム</u>	■ <u>ペルオキシソーム</u> （削除）
129	図7の右下	① アシル CoA シン <u>シ</u> ターゼ	① アシル CoA シン <u>セ</u> ターゼ
130	上から6行目の注6）	<u>グルコガン</u>	<u>グルカゴン</u>

第4章 活性酸素

頁	箇所	誤	正
178	図 14	<p>黄斑部の指す位置</p> 	<p>少し下の窪みに移動、硝子体を追加</p> 
178	7行目	亜鉛 80IU	亜鉛 80 mg

[旧]

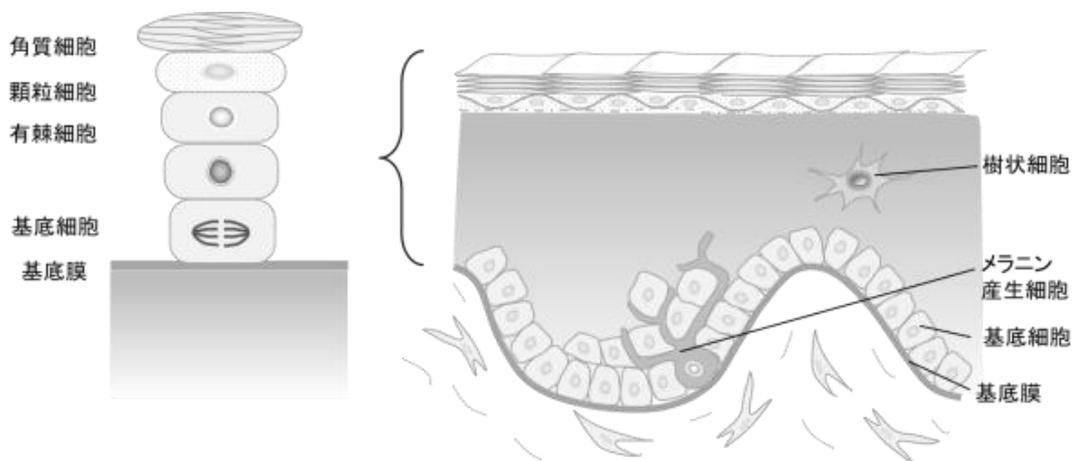
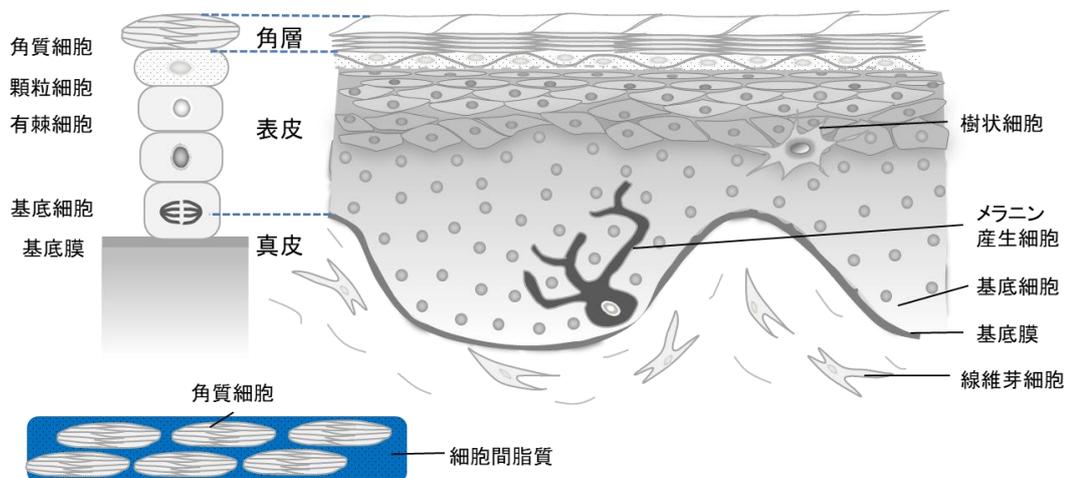


図9-① 表皮の構造

[新]



金子塾基礎編 正誤表（下巻）

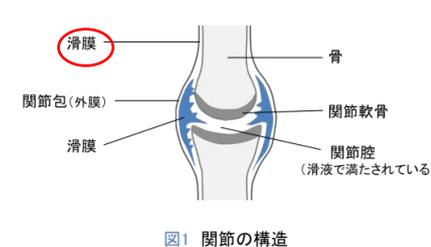
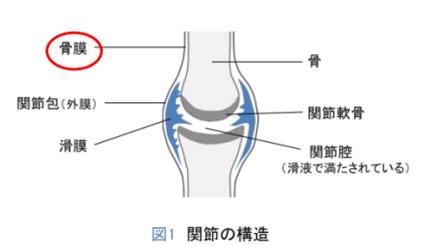
第5章 ビタミン／ビタミン様物質

頁	箇所	誤	正
9	下から1行目 注6)	細胞内 <u>レチール</u>	細胞内 <u>レチナール</u>
28	表2 1段目	ビタミン <u>B₂</u>	ビタミン <u>B₁</u>
30	上から7行目	チアゾールからなる	チアゾール <u>環</u> からなる
30	上から8行目	チアミントリリン酸 (<u>TPP</u>)	チアミントリリン酸 (<u>TTP</u>)
39	図6	<u>親水基</u> を持つ	<u>水酸基</u> を持つ
49	上から4行目	アミド (<u>-CHO</u>)	アミド (<u>-CONH₂</u>)
49	図1のナイアシンアミド		
61	図2	<u>単純拡散</u>	<u>促進拡散</u>
87	下から1行目	胆汁の	胆汁酸の
88	上から1行目	胆汁の	胆汁酸の
92	図15		
97	Information (下) の1行目	IVC プロトコール	<u>標準的なIVC</u> プロトコール
97	Information (下) の2行目	初回は、12.5gのビタミンC	12.5g <u>または</u> 25gのビタミンC
97	Information (下) の4行目	2回目は、25gのビタミンC	25g <u>または</u> 30gのビタミンC
99	図2	<u>α</u> -リポ酸	<u>β</u> -リポ酸
109	図6の下		“過酸化脂質”の文字が切れている
118	上から7行目	ビタミン <u>A_v</u>	ビタミン <u>A</u>
123	図1と図2の間	<u>ユビキノン(酸化型)、ユビキノール(還元型)、ラジカル(セミキノン)の三つの状態</u>	<u>キノン(酸化型)、セミキノン(ラジカル)、ヒドロキノン(還元型)の三つの状態</u>
146	図4		全て M-CSF に訂正

第6章 ミネラル類

頁	箇所	誤	正
162	図6 左	活性化ビタミン D ₃ 活性化ビタミン A	活性型ビタミン D ₃ 活性型ビタミン A
165	上から10行目	CPP(カゼインホスホペプチド)は	CPP(カゼインホスホペプチド)は
187	11行目末	アルドステロンは集合管に作用して	遠位尿細管遠位部から集合管に作用して
193	下から3行目	サイトカインなどの炎症物質なども、	サイトカインなども、(下線部を削除)
196	表3 最下段 その他	その他、不妊症、	(下線部を削除)
201	上から6行目	60mg/日を目安に	Znの需要が高い状況では、60mg/日
203	上から6行目	表皮皮膚細胞の	皮膚の表皮細胞の
211	青枠内6行目	1~3日	1週間
221	上から10行目	血清Fe上昇、	(下線部を削除)
211	図3 中央	エンドソーム	エンドソーム

第7章 機能性の成分

頁	箇所	誤	正
232	表1 3段目 2列目	月見草油	月見草油、 <u>ボラージ油</u>
236	図1	 <p>「滑膜」を</p>	 <p>「骨膜」へ変更</p>
252	上から5行目 注8	微絨毛層と粘皮層からなる刷子縁を	糖衣で覆われた微絨毛からなる
254	下から5行目	多糖類のグリコシド結合が	多種類のグリコシド結合が
281	上から8行目	核内のエストロゲン受容体(ER)と	エストロゲン受容体(ER)と
292	上から3行目	糖尿尿	糖尿病
308	下から5行目	(図1:左)	(図1:上)
308	下から4行目	(図1:右)	(図1:下)

*大変ご迷惑をお掛け致しまして申し訳ございません。

上記にご案内致しました箇所を訂正してお使い下さいますようお願い申し上げます。

2020.11